

令和元年度 決算報告書

国立大学法人大阪教育大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	6,152	6,321	169	(注1)
施設整備費補助金	1,128	653	△ 475	(注2)
補助金等収入	0	7	7	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	27	27	0	
自己収入	2,607	2,683	76	
授業料、入学料及び検定料収入	2,457	2,522	65	(注4)
雑収入	150	161	11	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	481	488	7	(注6)
目的積立金取崩額	80	57	△ 23	
計	10,475	10,236	△ 239	
支出				
業務費	8,839	8,693	△ 146	
教育研究経費	8,839	8,693	△ 146	(注7)
施設整備費	1,155	680	△ 475	(注8)
補助金等	0	7	7	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	481	287	△ 194	(注10)
計	10,475	9,667	△ 808	
収入-支出	0	569	569	

\* 金額については百万円未満の単位で四捨五入しているため合計が一致しないことがある。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、前年度からの繰越額により、予算額に比して決算額が169百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階で予定していなかった工事期間の変更があったこと等により、予算額に比して決算額が475百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階で予定していなかった補助金が交付されたことにより、予算額に比して決算額が7百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、在籍者数が当初見込より上回ったこと等により、予算額に比して決算額が65百万円多額となっています。
- (注5) 雑収入については、財産貸付料収入が増加したこと等により、予算額に比して決算額が11百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、共同研究の受入が見込より増加したこと等により、予算額に比して決算額が7百万円多額となっています。
- (注7) 教育研究経費については、経費削減に努めたこと等により、予算額に比して決算額が146百万円少額となっています。
- (注8) 施設整備費については、(注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が475百万円少額となっています。
- (注9) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が7百万円多額となっています。
- (注10) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、決算額には次年度への繰越額を含めていないこと等により、予算額に比して決算額が194百万円少額となっております。